

study?

その答えを見つけるために…



























スラ

Campus Life ヨゼフの毎日をのぞいてみました さまざまなジャンルの本が約26,000冊あり ます。洋書が約2,500冊ある部屋には、アメリ カやイギリスで出版されたものを輸入して 並べてあり、英語力のレベルに合わせて本が 選べるようになっています。



同じ敷地内にある、カロンデレット聖ヨゼフ 修道院の御聖堂(おみどう)です。祈りの場と して生徒も使わせていただいています。



調理室

調理実習の授業や料理部が活動 する部屋で、生徒たちが料理の腕 を磨いています。



テニスコート

グリーンセット社のハードコート が3面あります。公式の大会会場と 同じ環境で練習ができ、市内中学 校の大会会場にもなっています。







オープンスペース

創立60周年を記念してつくられた、学びと憩いの場で す。始業前や放課後は、多くの生徒が集まってきて満席に なる人気の場所です。コロナ禍のオンライン集会時には、 放送スタジオになりました。



教室

近年の教科書が大きくなっていることを考慮し、横幅 の広い机を採用しています。机の横には大地震の備え として、防災ヘルメットが掛けてあります。





ICT環境も充実

校舎内の全エリアでWi-fiが使えます。生徒は自分専用のタブ レット端末を持ち、学びのツールとして授業や課外活動、家 庭学習で活用しています。授業では教員が電子黒板や大型モ ニターを使い、より分かりやすい授業を展開しています。

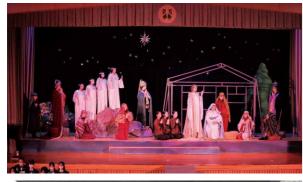




[Keyword] -

F Event

新型コロナウイルスの流行が収束し、学校行事も行うことがで きるようになりました。伝統的な行事を守りつつ、これまでの 行事をアップデートして、Withコロナ・Afterコロナの社会情勢 に適応するための主体的行動力を身に付けます。















- ●入学式
- ●宿泊研修 (中1・高1)
- ●遠足

- ●研修旅行(中3)

- ●定期試験
- マリア祭・

- ●ヨゼフィンピック
- ●研修旅行(高2)

●担任面談

●定期試験

- ●聖ヨゼフの日の
- ●海外研修



自分の力を試し、人間関係を育む場である部活動は、自分の成長 のための大切な時間。生徒は、勉強と部活動を両立させるよう メリハリをつけて生活します。













- 陸上部
- ソフトボール部
- ●テニス部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- Global Communication Union(GCU)
- ギター・マンドリン部
- ●筝部
- ●料理部
- ●書道部 ハンドベル部
- ●合唱部 ●YMG











华月

- (高3のみ)
- ●担任面談

修養会

- ●ウォーカソン ●授業参観
- ●芸術鑑賞

- ●クリスマス キャロル 合唱コンクール
- ●クリスマス ページェント ●三者面談

●授業参観

- ●定期試験 ●三者面談
- ●大学進学

- - ●ヨゼフ祭

ミサ

心の教育

愛と奉仕の精神を培うカトリック教育

ヨゼフには、さまざまな奉仕活動の機会があり、生徒たちのボラン ティア精神を養っています。広い視野で世の中の様子を見て、他 者のために自分ができることは何かを考えて行動することができ る女性の育成を行っています。



祈りの時間

忙しい毎日の中で自分を見つめ直す時間に

セントヨゼフには祈りの時間があります。「祈りとは、ただそこに身を置いてい ることです。心を落ち着け、神さまが入ってくるための時間をつくり、神さまに見 つめてもらうことです」という教皇フランシスコの言葉のように、忙しさのなかで 自分を見失いがちな私たちにとって大切な時間となっています。

マリア祭と修養会

神さまへの強い信仰の象徴としてマリア様を讃える

カトリック教会では、5月はマリア様の月と定められており、本校でもマリア様 を讃える「マリア祭」を実施します。校庭にある純白のマリア様にお花を捧げ、神父 様に祈りを捧げていただきます。その後は修養会として、神父様のお話を聴き、自 己と向き合う一日を過ごします。

ウォーカソン

世界に目を向け、国際協力に対する理解を深める募金活動

ウォーカソンとは、教育や医療の援助を必要とする国や地域を支援するために、牛 徒が津市内を10km歩く募金活動です。最近では企業のご協力と合わせてシエラ レオネ、フィリピン、ケニアのシロアムの園、国境なき医師団などへの支援を行っ

ボランティア活動

Saving the dear neighbor 英語を使って行う奉仕活動

グローバル化が進む社会では、あらゆる場面で英語の必要性が大きく上昇してい ます。自分たちが身に付けた英語を使って、小学生にも英語を話すことの楽しさや 必要性を伝える"Let's Enjoy English"という取り組みを行っています。

国際社会みんなで目指す目標 SDGsの活動

だれひとり取り残さない、国際社会で目指す目標

本校では、カトリック教育の「見失った一匹の羊」(新約聖書ルカによる福音書 15章)のたとえに照らし、SDGsに向けて積極的に取り組んでいます。

























高校3年 西村晴香さん

ボランティア活動に参加し、子どもの貧困や孤食の現状を知ることができました。子ども食堂には笑い 声や話し声が響き、いつも1人で食事をしている子どもたちにとって温かい気持ちになれる場所だと感 じました。今後、地域の方と触れ合うことができる場所に、もっとたくさん参加したいと思います。

コース COURSE -人ひとりが未来の造り手となるための2つのコース



中学3年間の国・社・数・理・英の授業時間数の合計が、標 準よりも18単位(630時間)多くなるよう教育課程を編 成しています。3年の後半には中学の学習内容を修了し ますので、学習面の心配をすることなくターム留学に 参加することができます。

日々の授業や特別講座等の取り組みにより、難関大学 入試に対応する力を養います。

過去3年の主な合格大学

- □三重大学医学部医学科 □東北大学 □筑波大学
- □名古屋大学 □奈良女子大学 □京都府立大学

□上智大学 □早稲田大学 □青山学院大学

- □大阪公立大学 □愛知県立大学 □東京理科大学
- □立教大学 □中央大学 □法政大学



難関国公立大学

難関私立大学

を目指すコース

Point 1

日本人教員とネイティブ教員の 2人担任制

中学3年間は2人の担任で学習や生活の指導をします。ネイ ティブ教員は日々のホームルーム活動を英語で行います。学 校生活で英会話をすることによって、生徒は自然に英語コ ミュニケーションができるようになります。

Point 2

特別講座で好奇心を広げ、 学力を強化

中学1年から高校1年まで、SAC特別講座を行います。体験的な 内容を多く取り入れた講座によって学習意欲の向上を図り、 自ら学び探究しようとする力を育てます。

国公立大学

私立大学

を目指すコース

Point 1

毎日の積み上げで、 受験に必要な力を養う

日々の授業ではチェックテストや問題演習を行って生徒一 人ひとりのつまずきを把握し、フォローアップの時間を設け て学力の定着に力を入れていきます。習熟度別授業を行う教 科では個に応じた授業を行い、大学入試に対応する力を養い ます。

Point 2

勉強と習い事の両立

現在、ピアノやバレエ、フェンシングなど、様々な習い事をし ている生徒がたくさんいます。日常の授業にはしっかりと取 り組み、放課後や週末は自分の時間として有効に活用して多 彩な分野で活躍しています。



中学3年間は、国・数・英の授業時間を標準時間よ り多く設定して学力の定着に力を入れて取り組 み、音楽と美術を2時間ずつ設定して豊かな情操 を養います。

学校での日常生活や体験的な学習を通して主体 的に学び、社会貢献をする精神を育てます。

- □三重大学 □三重県立看護大学 □上智大学 □立教大学 □東京理科大学 □東京女子大学
- □津田塾大学 □名城大学 □鈴鹿医療科学大学
- □皇學館大学 □近畿大学 □関西学院大学
- □ 同志社大学 □ 立命館大学

	山岸 松細和					I				
	中学校課程		1年		2年	3年				
	SAC スーパーアドバンスコース 難関国公立大学、 難関私立大学を目指すコース		学習習慣の確立		発展的な学習内容を取り入れ、3年1月下旬までに 学習内容(5教科)を修了する。 ターム留学(希望者)					
			基礎学力の定着		土曜日の特別講座(年10回程度)					
	AC アドバンスコース 国公立大学、		年進級時に SAC への ース変更有り	,	基礎・基本をしっかり 3年間で中学校の学習					
	私立大学を目指すコース 	土曜日の自習室での自主学習								

高等学校課程	1年	2年(SAC、AC)	3年(SAC、AC)			
SAC スーパーアドバンスコース	必履修科目の授業		私立文系・理系、 国公立文系・理系の選択授業			
難関国公立大学、 難関私立大学を目指すコース	土曜日の特別講座 (年10回程度)	文系、理系の選択授業 土曜日の受験対策講座	土曜日の受験対策講座			
AC アドバンスコース 国公立大学、私立大学を	必履修科目の授業 ターム留学(希望者)	受験対策模試	受験対策模試 放課後課外(平日) 入試対策講座(夏季休業中と12月)			
目指すコース	土曜日の自習室での自主学習	土曜日の自習室での自主学習	土曜日の自習室での自主学習			

English education

英語教育

60年以上前からグローバルな英語教育

セントヨゼフでは、グローバル社会で活用できる英語力を養い、世の中に貢献するための英語教育を行っています。「教室で学び、実生活で使い、自分の可能性に気づく」ことがヨゼフの学びのスタイルです。 臆せず英語を使う姿勢と、自分の考えを相手に伝えたいという想いをもつことが、"社会の中で一目置かれる英語力"を身につけるポイントです。





豊富な授業時間で基礎を育む

「一人ひとりが主役」の授業

日本人教員とネイティブ教員のチーム指導

中学生は一週間に、日本人教員とネイティブ教員の授業をそれぞれ3時間ずつ受けています。日本人教員が英語4技能の土台となる"文法を理解する力"を、ネイティブ教員が"コミュニケーション力"を身につけるよう、重点的に指導しています。

習熟度別授業

中学1年の後期からは、習熟度に合わせたグループで授業を行います。それぞれのグループでは学習内容やペースを調節し、しっかり理解が深まるよう指導しています。

多読・オンライン英会話・英作文添削

洋書とICTで英語力を伸ばす

英語学習における多読の有用性に着眼し、図書室には約2500冊の洋書を揃えています。また、ICTを活用した多聴・英会話レッスン・英作文添削も導入し、より効果的・包括的に英語の技能を養います。

英語×他教科の学び (CLIL)

英語で多彩なテーマを学び、プレゼン力もアップ

CLIL(内容言語統合型学習)は、各教科のテーマを英語で学ぶ学習形態。ヨゼフでは CLILのメリットをいかして、英語の"聞く・話す・読む・書く"力をバランスよく身に付けています。知識・理解・分析・創造といった能力を活用することで言語が定着しやすくなり、語学学習のモチベーションも高まります。









中学2年 松永珠実さん

CLILの授業が始まった当初は上手くできるか心配でしたが、先生方がたくさんのアドバイスをくださったおかげで、自分で納得がいくプレゼンに仕上げることができました。CLILでは、自分の持つ能力を活かして発信したいことを相手に伝える楽しさを知ることができました。これからもさまざまな事に関心を持って学習していきたいです。

生徒の声

--



英語を話す機会がた

くさんあるので、そ

れらのチャンスを活

かしましょう!

できます。

英語でコミュニケーション する楽しさを知る

Mr. Matthew Hegstrom 毎日英語を話しま しょう。ヨゼフには、



どんな生徒でも、将 来英語をうまく話す ことができると信じ ています。英語を実 用的なツールとして 使うと共に、英語の 資格を習得できるよ うにサポートをしま す。生涯の英語学習 者になる道はヨゼフ から始まります。





Ms. Sara Garrett

生徒たちはまわりの 友達とお互いに認め 合い、自分の考えを 表現することができ ています。女子校だ からこそお互いがサ ポートし合い、失敗 を恐れず英語を話す ことができていると 思います。

自然な英語があふれる学校生活

4人のネイティブ専任教員

ヨゼフは小規模な学校ですが、ネイティブの専任教員は4人。授業はすべて 英語で行います。低学年のうちから「書くこと」と「話すこと」、つまりアウト プットの力を引き上げる指導に重きを置いています。また、朝の祈りも週に 1回は英語で行い、集中して英語に耳を傾ける機会となっています。

創立以来、英語教育が柱に

67年前に来日したアメリカ人のシスター方が始めた英語教育は、創立当時から 現在までセントヨゼフ女子学園の大きな柱の一つとなっています。国際社会に 貢献できる品位ある自律した女性リーダーの育成を目標としています。









St. Louis(USA)から来日した4人のシスター。 三重県で初めて機械を使って英語のヒアリング 授業を行いました。

留学生との交流

世界から留学生を迎え、友情を育む伝統

セントヨゼフには、世界各国から留学生を迎えるという長い伝統 があり、今までにアメリカやドイツ、フィンランド、ベルギー、オー ストラリアなどの留学生と交流しています。近年コロナ禍で渡航 が難しかったものの、現在は、ベルギーから1名の留学生がセント ヨゼフで学んでいます。留学生は期間中、本校生徒宅にホームステ イをして、学校では各教科の授業を受け、日本語の勉強や部活動を しています。また、留学生とホストファミリーはホームステイを通 して語学力を高め、互いの文化を理解し合い、生涯にわたる友情を 築いています。



レンソン ヴィオレッテさん(ベルギー)

are very kind and open to other cultures.

them with their work. The clubs are varied and glad to be in this school.

St. Joseph is a really good school. The students セントヨゼフは本当に良い学校。生徒たちはとても親 切で、他国の文化を理解して受け入れてくれます。先 Teachers encourage students and gladly help 生方は生徒たちを励まし、生徒の活動を親身になって サポートしてくれています。クラブ活動もたくさんあ all the members are very devoted. I'm really り、生徒たちはみな一生懸命に取り組んでいます。私 はこの学校に来て本当によかったと思っています。



英語外部検定試験

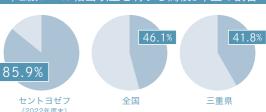
高校3年生の7割が英検2級以上を取得

本校では「英検」を、英語力を測る重要なスタンダードとして捉 えています。「聞く・話す・読む・書く」をバランスよく伸ばすた め、英語科教員によるライティングとスピーキングの対策講座 を開講し、一人ひとりに的確なアドバイスを行っています。

英検取得状況(2022年度末)

	中1	中2	中3	中学計	高1	高2	高3	高校計
1級	0	0	1	1	0	1	1	2
凖1級	1	0	0	1	2	3	9	14
2級	3	3	12	18	32	29	39	100
- 準2級	3	20	24	47	14	18	12	44
3級	14	29	19	62				

準2級レベル相当以上を有する高校3年生の割合



令和3年度文部科学省「英語教育実施状況調査」より



令和3年度文部科学省「英語教育実施状況調査 | より



日本を出て、グローバル

NEWS!

ターム留学スタート

ターム(学期)留学とは、約2か月(1学期間)の留学生活を体験するプログラムのことです。ヨゼフの授業ででき る限り英語をインプットし、ターム留学中はアウトプットに集中することで、さらに英語力が向上します。また、 思春期の多感な時期に日本を離れて海外を見聞きすることは、人間力を身につける大きな一歩になります。世界 から日本を眺めること、自分の力で行動しないといけない状況を経験することが、将来の糧となります。



私は1月末から2ヶ月間、オーストラリアのアデレード という街でのターム留学に参加しました。海外でホームステイをし て現地の学校に通うという、毎日が刺激的な生活を送りました。初 めの頃は現地の人が話すスピードの速い英語や略語がまったく聴 きとれず、とても焦りました。それでも、現地校の生徒やホストファ ミリーの方たちとの会話の中で、聴いたことのあるフレーズを覚え るようになっていき、街に出かけた時に、お店の店員さんに対して 焦らず、気持ちに余裕をもって英語で会話ができるようになりま した。短い期間でしたが、このような貴重な体験をすることができ、 一生忘れられない楽しい思い出をつくることができました!

ニュージーランド



高校1年 壽崎文乃さん

私はターム留学で、ニュージーランドのウェリントン という街に行きました。留学の初日から、ホストファミリーの家族の 方々は私を海に連れて行ってくれました。日本を出発する時は冬で すがニュージーランドは夏で、日の入りは夜9時頃でした。浜辺を散 歩しながら美しい夕日を眺めたり、ハート型に敷き詰められた貝殻 を海岸で見たりしていると、長旅で疲れていた心が癒されました。 現地の学校の授業はとても楽しく、体育祭などの行事にも参加し ました。毎日英語を聴いて話す環境で生活したおかげで、リスニン グの力がついたと自分なりに実感しています。優しいホストファミ リーのおかげで、たくさんの思い出をつくることができました。

ターム留学のメリット

英語力が 向上する

高校2年 佐々木和さん

現地校や ホームステイで 異文化体験ができる

自立への第一歩、 人間力を 養うことができる

帰国後の モチベーションアップに つながる

大学受験のための パーソナルポートフォリオ (個人評価ツール)となる

ターム留学プログラム

対象学年

中学3年、高校1年

留学先

カナダ、オーストラリア、 ニュージーランド

期間

1月下旬~3月下旬

社会で必要な人間力を養う







Bフィリピン姉妹校(1校

PAREF Woodrose School

Aアメリカ姉妹校(15校

- 〈姉妹高校〉
- Academy of Our Lady
- Carondelet High School • Saint Joseph High School
- St. Joseph's Academy
- St. Mary's Academy
- St. Teresa's Academy

- Avila University
- Chestnut Hill College • College of Our Lady of the Elms
- Fontbonne University
- Mount St. Mary's University
- Regis College St. Catherine University
- St. Joseph's University
- The College of Saint Rose





Cニュージーランド姉妹校(1校) 〈姉妹高校〉

• St. Mary's College

姉妹高校:姉妹大学

本校の設立母体である聖ヨゼフ修道会はアメリカ・セントルイスに本部があり、世界中で数多くの学校を運営してい ます。その中の1つである本校は、アメリカの6高校と姉妹校として提携。フィリピンとニュージーランドにも姉妹校 があります。アメリカにあるAssociation of Colleges of Sisters of Saint Joseph加盟の9大学も姉妹校として活発な 交流を行い、大学の先生によるオンライン授業や説明会などを実施。姉妹大学進学時は、本校の生徒には特別なスカラ シップを提供しています。

OVERSEAS

海外研修を再スタート



2019年度以前は、カナダ、アメリカ、 ニュージーランド、フィリピンといった 多彩な海外研修を行ってきました。新型 コロナウイルス流行の影響により海外 研修を中止していましたが、今年度から 研修プログラムをリニューアルした海 外研修を実施します。

MIEWWORLD

英語力で学外活動も堂々と!

2022年度卒業生 種田なつはさん(写真左)

世界大会金メダリスト

2022年8月、カナダのケベックで行われたFINA世界ジュニア 選手権大会に出場し、チームテクニカルとフリーコンビネーショ ンで優勝、チームフリーで準優勝という結果を収めることができ ました。大会に向けての合宿が長期にわたることもあり、勉強との 両立が大変な時もありましたが、学校の先生方も理解して応援し てくださり、大きな心の支えになりました。これから大学生として

高校1年 坪井麗美伽さん(写真右)

私は1日3~6時間の練習を週4日しています。2022年にアメリ カ・シャーロットで行われた世界ユース選手権ではフリーコンビ ネーションで優勝、チームフリーで準優勝,国内の全国大会ではソ ロとデュエットで3位という結果を残すことができました。勉強と 練習の両立は大変ですが、たくさんの方に協力して頂いているこ とを忘れずに日々目標に向かって取り組んでいます。今後も、世界 でも活躍できるような選手になれるよう頑張っていきます。

ひろしまジュニア 国際フォーラム代表

2022年度卒業生 山口こころさん

高校入学と同時に新型コロナウイルスの流行によって行動が制限されること となり、私は自分の得意分野である英語を生かして、何か人のためになることを したいと考え始めました。高校3年で「ひろしまジュニア国際フォーラム」三重 県代表の募集を目にしたとき、挑戦できるのは今しかないと思い参加を決意。大 学受験と両立できるのかという不安はありましたが、ウクライナとロシアの戦 争が激化し、ロシアの核兵器使用の可能性が懸念されるようになり、核について 学び、このフォーラムに参加することで自分なりに平和への一歩に貢献したい と考えました。三重県代表に選ばれ、事前準備から当日までの活動を自分一人で スケジュールを立てて本番に臨むことはとても大変でしたが、今までのヨゼフ での学びを発揮することができ、私を大きく成長させてくれたと思っています。





"Let's Enjoy English!" Global Communication Union(GCU)部

高校2年 脳田美雨さん(写真右)

今年度のGCU部の活動で、津市の3つの小学校で英語出前授 業「Let's Enjoy English!」を行いました。昨年までは感染症対 策のためオンライン配信しかできなかったので、私達にとって は待ちわびていた対面授業でした。小学生の前に立つまでは不 安で、部員の顔はこわばっていたのですが、授業が始まると児童 の皆さんが私達の呼びかけに元気よく応えてくれたので、私達 の不安はすぐに消えていきました。この活動で一番嬉しかった 事は、リアルに小学生の感想を聞く事ができたところです。授業 が終わった時に「またやりたい!」と言ってくれて、わざわざ教 室から出て私たちにお礼を言いに来てくれる子もいました。

今回の体験を通して、私たちは他人に気持ちを伝えることの 難しさと伝わった時の感動、ひとつの事をやり遂げることの重 要性などを学びました。今後もこの活動を、私たちの後輩にも受 け継いでいってほしいと思っています。



谁学実績

生徒一人ひとりの"本当になりたい自分"をかなえる ために、丁寧な進路指導をしています。



「希望をかなえる」を進路指導の大原則とし、一人ひとりに寄り添い、喜びを分かち合うことを大切にしています。 進路の指針として、さまざまなキャリアプログラムを実施。1学年約70名に対して200枠もある指定校推薦も活用 し、生徒の可能性をぐっと広げます。

カトリック校推薦等のある大学

上智大学 南山大学

指定校推薦のある主な大学

関東地区

- ■日本歯科大学
- ■東京理科大学

■日本女子大学

- 白百合女子大学 明治大学
 - ■立教大学
- 聖心女子大学 ■上智大学
- ■東京女子大学

中部地区

- ■椙山女学園大学 ■ 南山大学
- 愛知学院大学 鈴鹿医療科学大学
- 愛知淑徳大学 中京大学
- 藤田医科大学 名古屋外国語大学
- 金城学院大学 名城大学

- 関西大学
- ■神戸女学院大学 ■神戸薬科大学 ■関西学院大学
- ■立命館大学
- ■同志社大学
- ■京都産業大学
- 武庫川女子大学
- ■同志社女子大学 ■近畿大学

特別姉妹校

スカラシップ制度のある大学

- Avila University
- College of Our Lady of the Elms
- Fontbonne University
- Mount St. Mary's University
- St. Catherine University
- St. Joseph's University
- The College of Saint Rose

なぜ推薦枠が多い?

指定校推薦枠は、合格・進学の実績と、 入学後の学習状況などを総合的に判断 して大学が決定しています。ヨゼフ生 が大学でも自分の夢に向かって真面目 に取り組む姿勢を評価していただき、 多くの指定校枠が確保できています。



南山大学・同志社女子大学・

鈴鹿医療科学大学との高大連携協定

高大連携プログラム

大学との連携授業や、大学・研究室訪問、探求学習における助言などの 連携プログラムを予定しています。中学・高校生活と大学生活の長いスパ ンを見据えた教育活動を実践し、グローバルな視点を持ち、世界に羽ばた くことのできる能力を備えた女性の育成に取り組めると考えています。

推薦入学審査(特別協定校)

この入学審査は、大学と高大連携協定を結んだ高校の生徒のみが 対象となる入試方式です。大学での高大連携講座を受講するなど して、大学のことをよく理解したうえで進学をすることができます。

3年間の主な合格大学

難関国公立大学、医学部医学科をはじめ、理工系・生命化学系・国際系・外国語系など多様な学部に進学しています。

国公立大学

単位:名

	2020年度	2021年度	2022年度		2020年度	2021年度	2022年度		2020年度	2021年度	2022年度
東北大学	1			奈良女子大学		1		愛知県立芸術大学		1	
筑波大学	1			徳島大学			1	岐阜薬科大学		1	
金沢大学		1		広島大学		1		三重県立看護大学			1
名古屋大学		1	3	静岡文化芸術大学		1		京都府立大学	1		
三重大学	7	5	4	愛知県立大学			1	大阪公立大学		1	1

私立大学

MAZY 1											
2020年度 2021年度 2022年度			2020年度	2021年度	2022年度		2020年度	2021年度	2022年度		
青山学院大学	1	1		法政大学	3			京都外国語大学	3		
駒沢大学	3			立教大学	3	3	3	京都女子大学	2	4	
学習院女子大学	1	1		早稲田大学	1			京都薬科大学		1	
北里大学		1		金沢医科大学		1		同志社大学	2	4	3
上智大学		2	2	愛知大学	2	3	2	同志社女子大学	1	6	7
聖心女子大学		1		金城学院大学	3	5	7	立命館大学	6	7	6
専修大学	3			椙山女学園大学	1	3	2	大阪医科薬科大学		1	
中央大学	3	1		中京大学	6	1	3	関西大学	1	5	1
津田塾大学	4			名古屋外国語大学	3	4	2	近畿大学	6	26	7
東京歯科大学		1		南山大学	8	9	6	摂南大学		4	
東京女子大学	1	1	1	藤田医科大学	8	2	2	関西学院大学	7	16	3
東京理科大学	1	2		名城大学	5	9	8	京都産業大学		6	4
日本大学	3			皇學館大学	3	9	7	武庫川女子大学	2	3	
日本体育大学			1	鈴鹿医療科学大学	6	7	18	神戸薬科大学	1		1

※主な大学のみ抜粋しています。

医学部 医学科(過去5年)

■藤田医科大学 1名(2022年度)

■愛知医科大学 1名(2020年度)

■三重大学 3名(2019、2021年度)

■川崎医科大学 1名(2020年度)

■金沢医科大学 1名(2021年度)

海外進学

■Fontbonne University 3名(2017、2020年度) 1名(2018年度) ■Avila University

一合格をつかんだ先輩の声



名古屋大学 農学部資源生物科学科 樋口紗也菜さん

進路決定の時期に自分のやりたいことが分からなくなり、とても不安になりましたが、 周りの人からのアドバイスなどのおかげで明確になり、進路を決めることができました。 受験期は友達と励まし合い、家族とはその日あったことをよく話し、なるべくストレスが 溜まらないようにしました。これから大学受験に臨む後輩の皆さん。自分を鼓舞しつつ自 分を褒め大切にし、目標達成に向けて頑張ってください。

Whydo youstudy? ーヨゼフで学ぶ、その答えとは?ー



他者のために自分ができることを実行する

61期生 服部里音さん

中学生のとき、家族に進行した病気が見つかったことを機に、臨床検査技師という職業に興味を持つようになりました。名古屋大学は臨床検査技師の育成だけでなく検査技術科学を学問として追求する研究者を育てることを目指しており、目標としていた「検査による病気の早期発見に関する研究」ができると思い、進学を決めました。大学では一年次で教養科目、二年次で専攻の学びを深め、三年次からは研究室での研究や大学病院で患者さんと関わりを持てるような機会が増えるため、とても楽しみにしています。また、私は勉強や部活以外に、大学祭の実行委員としても活動しています。仲間と様々な苦労を重ねながら大学祭を成功させるべく充実した日々を送っています。



患者とその家族に寄り添う小児科医を目指して

55期生 澤田亜里紗さん

私は、大阪大学医学部医学科に進学し、現在は初期臨床研修医として大阪の病院に勤務しております。病院には疾患はもちろん、社会的背景も様々な患者様が来られます。ヨゼフ在学中には校外学習や短期留学などの研修旅行、ボランティア活動等を通して多くの人と出会い、視野を広げる機会が数多くあり、これらの経験は患者様と接する上で活かされていると感じています。また中高6年間を共に過ごした友人とは卒業後も仲が良く、近くにいなくても励まし合える一生涯の友情を築くことができました。ヨゼフでの学びを活かし、高校生の頃からの夢である"子どもだけでなくそのご家族にも寄り添える小児科医"になれるよう精進していきたいと思っています。



「愛」と「感謝」のマインドが人生の財産に

37期生 宮田房枝さん

私は東京都で相続専門の税理士をしており、一般のご家庭や資産家の方から、様々なご相談を受けています。家族関係や財産問題でのご相談をいただいた際に、問題解決の糸口として、知識や経験以上に「愛」や「感謝」といったマインドが活躍することがあります。愛も感謝も深さや表現方法など様々ですが、ヨゼフではそれらを実践している友達、先輩、シスター、先生など多くの方に出会うことができました。そして授業中だけでなく、奉仕活動やミッションスクールならではの行事、部活動などを通して、愛と感謝の気持ちを自然に身につけることができました。私はもちろん、ヨゼフで学生生活を送った多くの方にとって、人生の大きな財産になっていると思います。

HISTORY

沿革

1956 アメリカから修道女4名が来日

1959 セントヨゼフ女子学園高等学校開校

1961 セントヨゼフ女子学園中学校開校

1963 高等学校生徒急増期に新館校舎1階竣工

1969 創立10周年記念事業として新館校舎、2階・3階増築、本館

校舎改築

1984 創立25周年記念事業として理科棟を増築

1986 ウォーカソンによる募金活動開始

2009 創立50周年記念式典

2010 Let's Enjoy English の出張講座(出前授業)で公立小学

校との交流開始

2011 スーパーアドバンスコース(SAC)、アドバンスコース (AC) 募集開始

生徒主導による夏制服の全面変更

2015 ユネスコスクールに加盟が認められ、持続可能な発展の

ための教育(ESD)の実施を開始

2017 津市と英語教育推進のための連携協力協定調印

2019 創立60周年記念式典

学びと憩いのオープンスペース新設

2022 スラックスとネクタイを冬制服に追加南山大学との高大連携協定締結

2023 同志社女子大学との高大連携協定締結 鈴鹿医療科学大学との高大連携協定締結

MESSAGE

品位ある

自律した女性リーダーの育成

~21世紀型スキルを身につけるグローバル教育~

校長 原田泰宏

大きな変化を伴う今の時代には、さまざまなバックグラウンドを持つ人々を尊重し、相手の気持ちを推し量りながら高め合うことのできるコミュニケーション力が必要です。また、他者と協力しながら主体的に物事に取り組む柔軟性がより一層求められています。セントヨゼフ女子学園で、深い理解や効果的な学びを得られる一貫した指導体制やICT教育の活用、幅広い活動経験を通して、グローバルな活躍につながる知性を磨き、思いやりの心にもとづく、世界を視野に入れた真のリーダーシップを身につけていきましょう。

アメリカのシスター達によって創立され、三重県唯一の女子校としてさまざまな分野で活躍する女性リーダーの育成に取り組んできた本学園で、「世の光・地の塩」を体現できるよう皆さんもチャレンジしてまいりましょう。

セントヨゼフ女子学園の

目指す生徒像

善を尊び、真理を求める 知性ある女性

だれにでも思いやりのある 素直で愛情豊かな女性

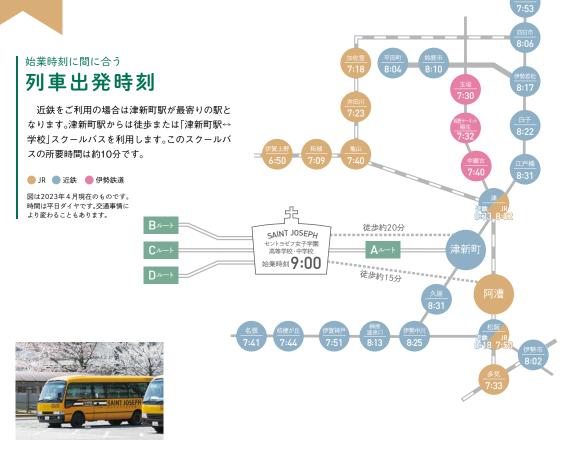
教養ある慎みをそなえた 美しい品位のある女性

自主的で明るくはつらつとした 健康な女性



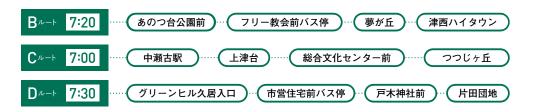
23

22



津市内ルートスクールバス運行エリア

近鉄津新町駅から学校までのスクールバス(Aルート)と、公共交通機関での通学が困難なエリアの方のために、3つのルートの通学バスを運行しています。運行エリアは、利用者の状況に合わせて毎年調整を行っています。





Saint Joseph Joshi Gakuen セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校

〒514-0823 三重県津市半田1330 TEL 059-227-6465 FAX 059-227-6466

https://sjjg.ac.jp/



